

<テーマ4> [江別らしさをPRできる庁舎]

どこからみてもえべつ町の庁舎

- 江別らしさの象徴であるレンガを市民の目にふれ、庁舎の顔となる場所に用いることで、内外どこから見ても江別市の庁舎と分かる建物にします。
- 江別らしい花と緑にあふれるまちなみを継承し、未来の市民に誇れる新たな江別の風景をつくります。



【江別らしい風景の例】

みんなでつくる愛着のある庁舎

- 庁舎整備に向けて刻印プロジェクトを立ち上げ、庁舎整備に関わった人、サポートしてくれた人の名前を刻印したレンガや木材を床や壁に使い、市民参加型の愛着ある庁舎づくりを提案します。



【レンガや木材への刻印の例】 【木材を使った庁舎の例】

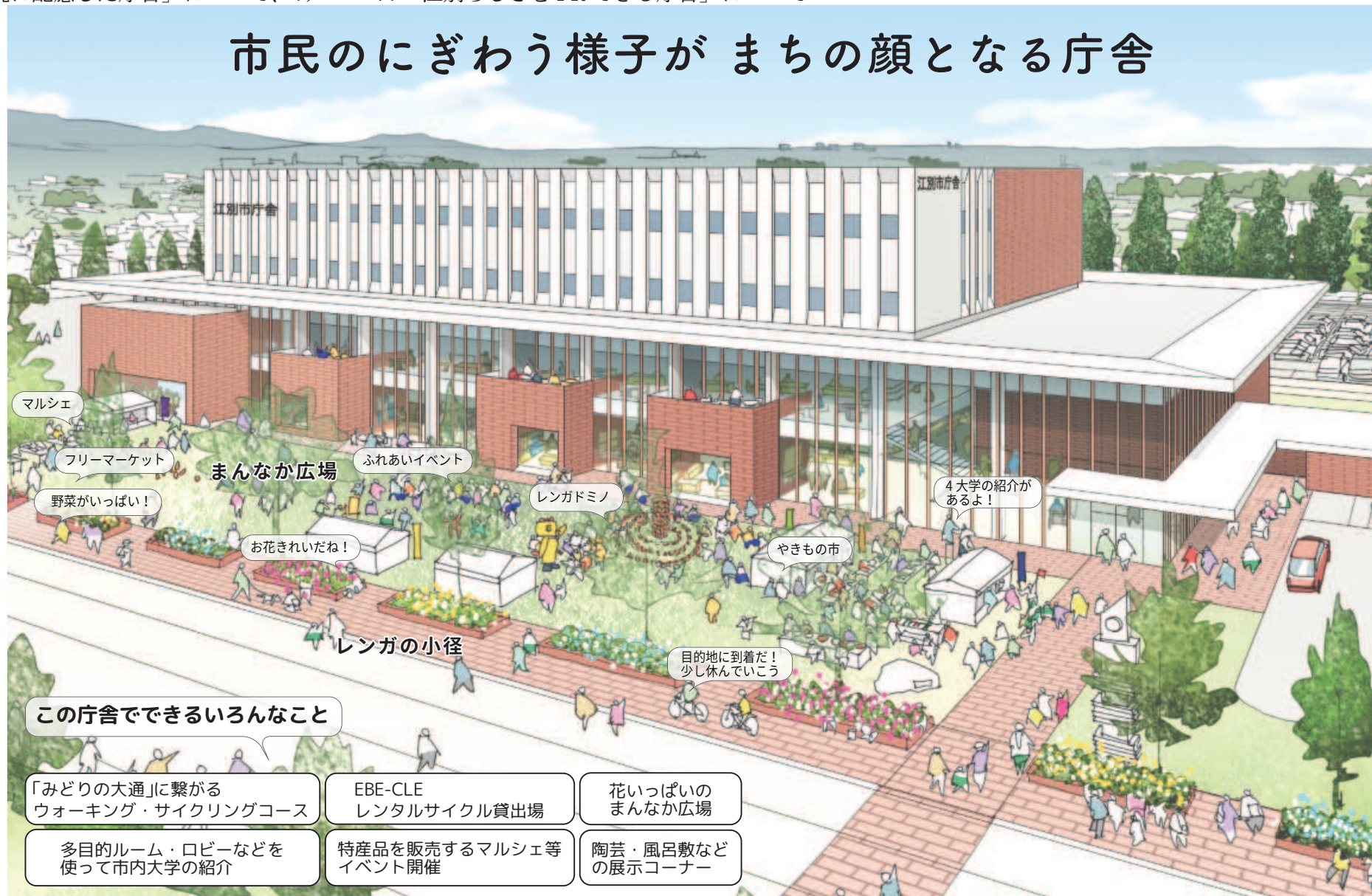
全国に誇れる特産品の発信

- 野菜や小麦、乳製品、ソーセージ等の特産品の情報発信コーナーや販売できるスペースを整備します。



野菜 小麦 乳製品 【江別のさまざまな特産品】

市民のにぎわう様子がまちの顔となる庁舎

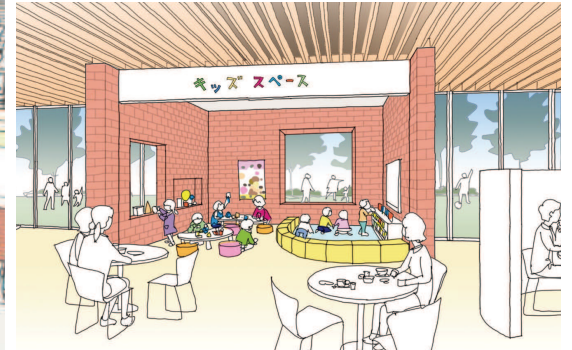


この庁舎のできるいろんなこと

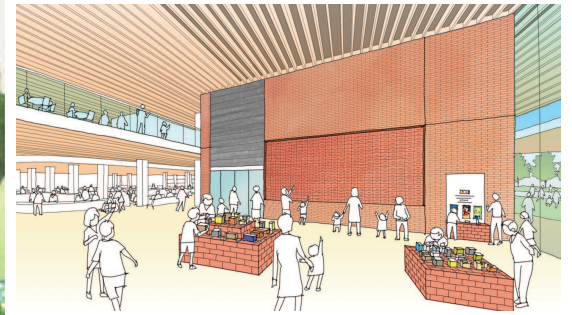
- 「みどりの大通」に繋がるウォーキング・サイクリングコース
- EBE-CLE レンタルサイクル貸出場
- 花いっぱいのまんなが広場
- 多目的ルーム・ロビーなどを使って市内大学の紹介
- 特産品を販売するマルシェ等イベント開催
- 陶芸・風呂敷などの展示コーナー



レンガや木材を内装に使用した議場



待合近くで見守りができる地域の素材や歴史にふれるレンガのキッズスペース



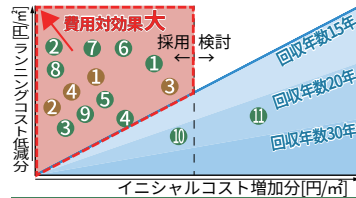
市民を迎え入れるエントランス 刻印レンガを用いた内装

<テーマ3> [環境に配慮し省エネ・環境負荷低減機能を有する庁舎]

ZEB Ready の実現

江別に最適な省エネ手法

- 中間期の卓越風を庁舎内に取り込むパッシブ換気により冷房負荷を軽減します。
- 北面・西面は西日の日射抑制や冬季の熱損失を考慮し、開口部を極力小さくし、冷暖房エネルギーを低減する計画とします。
- 省エネ手法の中でも費用対効果の高い手法を優先的に採用し、イニシャルコスト・ランニングコストをともに削減しながらZEB Readyを実現します。



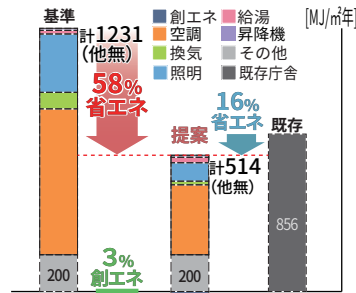
- 設備による効果
- 見える化
 - LED(高効率照明)
 - 人感・昼光センサー
 - 雨水利用
 - 高効率熱源
 - 超高効率トランス
 - 高効率空調
 - 高効率換気
 - 節水型便器
 - 太陽光発電
 - 地中熱利用

- 建築による効果
- 自然通風
 - 外壁の高断熱化
 - 大庇(雨・風・日射遮蔽)
 - Low-E複層ガラス

【省エネ手法の費用対効果における分類】

一次エネルギー量を58%削減

- 建物の高断熱・高气密、Low-Eガラスにより建物の熱負荷を徹底的に削減します。
- 設備は、機器・システムの高効率化、熱負荷低減による容量適正化を図り、設計時には一次エネルギー消費量を50%以上削減します。



【基準及び既存庁舎との一次エネルギー量比較】

<テーマ3> [環境に配慮し省エネ・環境負荷低減機能を有する庁舎]

ゼロカーボンシティえべつへのロードマップ

「見える化」による市民意識の向上

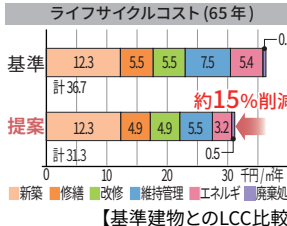
- BEMSの導入によりエリア毎のエネルギー使用状況をモニターに表示し「エネルギー消費量の見える化」を行います。
- 職員はもちろん市民からもエネルギー消費量が見えることで各家庭での省エネ行動を促し、ゼロカーボンシティを目指します。



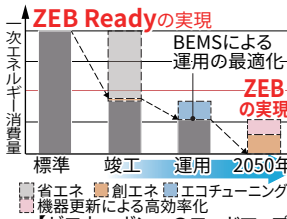
【エネルギーの見える化の例】

100年後の「えべつ」につなげる

- 効果が高い省エネ手法や維持管理、更新が容易な材料や工法による建物の長寿命化を図ることで、LCC(ライフサイクルコスト)を総合的に15%削減する目標とします。
- 竣工後は運用によるチューニングや創エネの追加導入等により段階的にゼロエネルギーを目標にできる計画とします。
- ZEB化によるCO2の削減、内装木質化によるCO2の固定化、LCC削減によりゼロカーボンシティを目指します。



【基準建物とのLCC比較】



【ゼロカーボンへのロードマップ】

